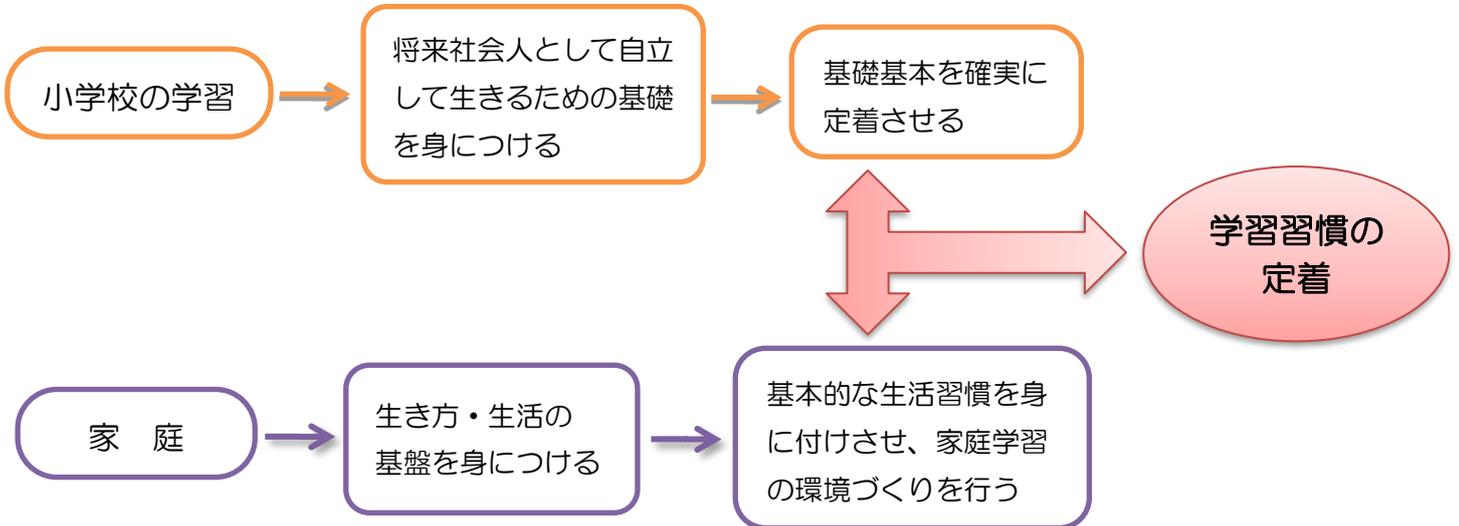




家庭学習の手引き



～ 学校から家庭へのお願い ～

- 子どもの可能性を伸ばすはたらきかけをしましょう。
 - ・ 集中して学習に取り組ませさせる環境を作りましょう。
 - ・ やったことを認め、ほめましょう。
 - ・ ときにはお子さんといっしょに本を読み、感想を話し合うなど、読書の楽しさを伝えましょう。
- 生活のリズムを整えましょう。
 - ・ 『早寝、早起き、朝ごはん』を実行しましょう。
 - ・ 家の手伝いなど、家庭での役割をもたせましょう。



◎ 宿題と家庭学習

桶川東小学校では、毎日宿題を出しています。

宿題は、その日のうちに身に付けたい学習内容です。

低学年では宿題が家庭学習の中心になりますが、宿題を家庭学習の一部と考えてください。

桶川東小学校では、家庭学習を「自ら課題を見つけて行う学習」ととらえています。

与えられた宿題だけでなく、「自ら学ぶ」姿勢を身に付けてほしいと願っています。

そのため、学年・発達段階に合わせながら、宿題とともに「自主学習」に目を向け、自分の興味や課題に応じた学習を行うことも大切になります。

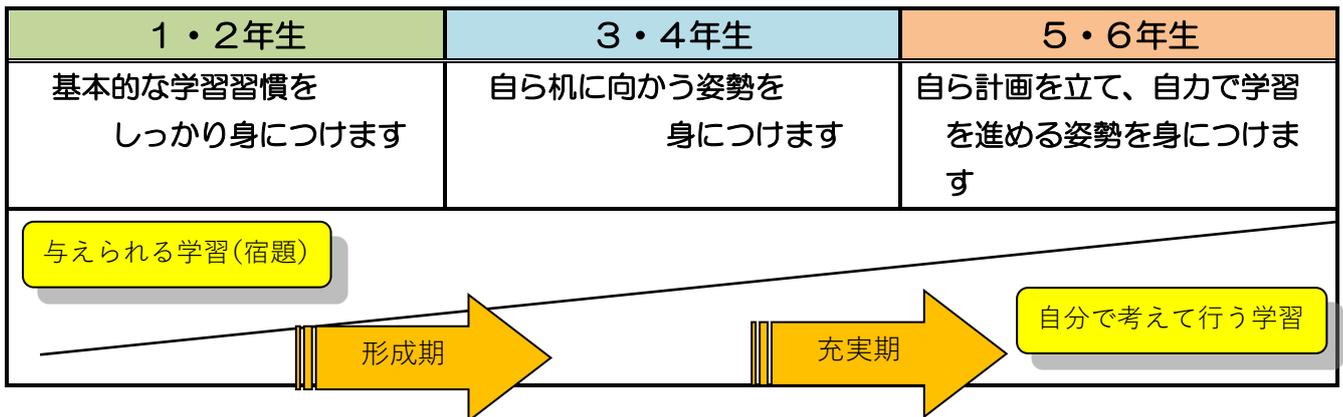
自主学習の詳細については、学級担任より指導・お知らせします。

○ 計算が苦手な子もいれば、漢字が苦手な子もいます。

家庭学習の内容は、一人ひとり違います。学校では、家庭学習のヒントを出します

○ 3・4ページに「家庭学習の例」を載せました。参考にしてください。

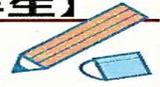
【家庭学習の取組イメージ】



家庭学習 5つのポイント



1. 基本は『生活習慣』… 早寝・早起き・朝ごはん。テレビやゲーム、スマホは時間をきめて。
2. 学習の時間（時刻）を決めて … 毎日取り組む時間を決めることが習慣化への第一歩。
3. 集中できる環境で … テレビや音楽を消して。きれいな机の上で。正しい姿勢で。
4. 必要な学習内容を見極めて … 5年生以上は、自分で内容を考え、計画的に。
5. 毎日の積み重ねを自信に … 家族から認められ、励まされることが子どもの自信に！！



～家庭での支援～

【家庭学習時間の目安】

1年生…20分 2年生…30分
3年生…40分 4年生…50分

【1～2年生】

○一人で学習内容を決めることは、まだまだ難しい年齢です。
家族の手助けが欠かせません。

【3～4年生】

○「急に勉強が難しくなった」という戸惑いや苦手意識を持つ子が出てきます。自信を持たせたり、意欲を膨らませたりするような励ましが大切です。

1～2年生	3～4年生
<p>< 1年生 ></p> <ul style="list-style-type: none"> 鉛筆を正しく持って字を書ける。 ひらがな、カタカナを読める。書ける。 助詞「てにをは」を使い分けて文章が書ける。 1年生の漢字（80字）が読める。書ける。 たし算やひき算が正確にできる。 針のついた時計を見て、「何時」「何時半」を読むことができる。 学校の周りの様子を知っている。 <p>< 2年生 ></p> <ul style="list-style-type: none"> 2年生の漢字（160字）が読める。書ける。 順序よく話したり、書いたりできる。 九九を言うことができる。 たし算やひき算を早く正確にできる。 針のついた時計を見て、「何時何分か」を読むことができる。・時刻と時間が理解できる。 地域の様子を知っている。 	<p>< 3年生 ></p> <ul style="list-style-type: none"> 3年生の漢字（200字）が読める。書ける。 主語と述語の意味がわかり、文章を書くことができる。 国語辞典を使うことができる。 かけ算やわり算を正しい手順で計算できる。 はかりを使って、重さを読める。 長さ（m、km）の単位がわかり、使うことができる。 <p>< 4年生 ></p> <ul style="list-style-type: none"> 4年生の漢字（200字）が読める。書ける。 指示語や接続語がわかり、使うことができる。 国語辞典や漢字辞典を使うことができる。 わり算を筆算で解くことができる。 コンパスや分度器を正しく使うことができる。 地図の見方がわかる。 都道府県名や位置がわかる。
<ul style="list-style-type: none"> 教科書の音読 ・ひらがな、カタカナ練習 漢字練習 ・視写 日記（楽しかったこと、本を読んで知ったこと、まちの中で発見したこと、不思議に思ったこと など） 読書 ・読んだ本の紹介 ・計算練習 動植物の観察 ・けんぱんハーモニカ練習 なわとびの練習 学習した内容の感想文（思ったこと・考えたこと） 	<ul style="list-style-type: none"> 教科書の音読 ・漢字練習 ・意味調べ（辞書） 漢字の成り立ち調べ ・ことわざ調べ 日記（楽しかったこと、本を読んで知ったこと、まちの中で発見したこと、不思議に思ったこと など） 読書 ・ローマ字練習 ・計算練習 動植物の観察 ・桶川市、埼玉県調べ 都道府県調べ（特長等） ・リコーダー練習 図鑑を使っの調べ学習 ・なわとび練習 学校での学習ポイントをまとめ直す（復習）

身につけたい力・基礎基本

家庭学習の例

【小学5年生～中学1年生】

充実期

- 自分で計画を立て、学習をすすめよう。
- 自分に必要な学習を見極めよう。
- 基礎・基本的な力を身につけるため、「計画的・継続的」な学習に取り組もう。



～家庭での支援～

【家庭学習時間の目安】

5年生…60分

6年生…70分

【5～6年生】

- 得意な教科・苦手な教科を強く意識するようになります。自分が必要とする学習を見極めることが大切です。
- 「計画的・継続的」に取り組むことが大切です。



- 意欲や興味関心を高めるために、大人からの言葉がけが必要です。努力できるよう、温かく見守りながら励ましましょう。

5年生～中学1年生

<5年生>

- ・5年生の漢字（185字）が読める。書ける。 ・理由や根拠をはっきりとさせ、文章を書くことができる。 ・必要な情報を選び、要約することができる。
- ・分数や小数のかけ算、わり算、四則計算を正しく解くことができる。
- ・割合や百分率を使った問題を解くことができる。

<6年生>

- ・6年生の漢字（181字）が読める。書ける。 ・理由や根拠をはっきりとさせ、文章を書くことができる。 ・必要な情報を選び、要約することができる。
- ・整数、分数、小数の四則計算を解くことができる。
- ・歴史上の人物や出来事について、大まかにわかる。 ・政治のしくみがわかる。
- ・世界の主な国名や位置がわかる。

<中学1年生> ※参考にしてください

- (国)・部首を覚える。 ・対義語、類義語、四字熟語を理解する。 ・主語、述語、修飾語を理解する。 等
- (社)・地図記号を覚える。 ・人物、地名、出来事を正しく漢字で書くことができる。 等
- (数)・負の数を理解する。 ・文字で数量を表せる。 ・方程式の計算ができる。 ・図形の公式を覚える。 等
- (理)・植物のしくみ、火山のでき方や光、音、力のはたらきを理解する。 ・実験器具を適切に使用できる。 等
- (英)・アルファベットを正しく書くことができる。 ・自分のことや身近な人のことを英語で表現できる。 等

<5・6年生>

- ・教科書の音読 ・漢字練習 ・熟語意味調べ（辞典） ・漢字の成り立ち調べ ・日記
- ・読書→要約 ・ことわざ、慣用句調べ ・四字熟語調べ ・計算練習 ・動植物の観察
- ・歴史上の人物調べ ・歴史上の出来事調べ ・世界の国調べ ・図鑑を使っでの調べ学習
- ・新聞の活用（読む、写す、要約する） ・授業感想文（思ったこと、考えたこと、わかったこと）
- ・学校での学習のポイントをまとめ直す（復習） ・翌日の学習準備（予習）

身につけたい力・基礎基本

家庭学習の例

